

履修手続きの概要

＜学生向け＞

令和7年4月

新潟大学教育基盤機構
教学マネジメント部門

履修手続き 主要事項

1. 履修科目の申請は「第1回目の授業日の前日まで」に行ってください。
2. 授業科目を履修者の決定方法により「自動抽選科目」と「手動抽選科目」に区分します。
3. 「自動抽選科目」には、1学期につき3科目まで優先度：高を付けて申請することができます。

1. 履修科目の申請は「第1回目の授業日の前日まで」に行ってください。

- 科目により申請期限が異なるので注意が必要です。

第1ターム分 火曜日の科目は4/7(月)まで、水曜日の科目は4/8(火)まで～月曜日の科目は4/13(日)まで

第3ターム分 木曜日の科目は10/1(水)まで、金曜日の科目は10/2(木)まで～水曜日の科目は10/7(火)まで

- 後半ターム科目の申請期限は、前半ターム科目の最も遅い期日と同じです。

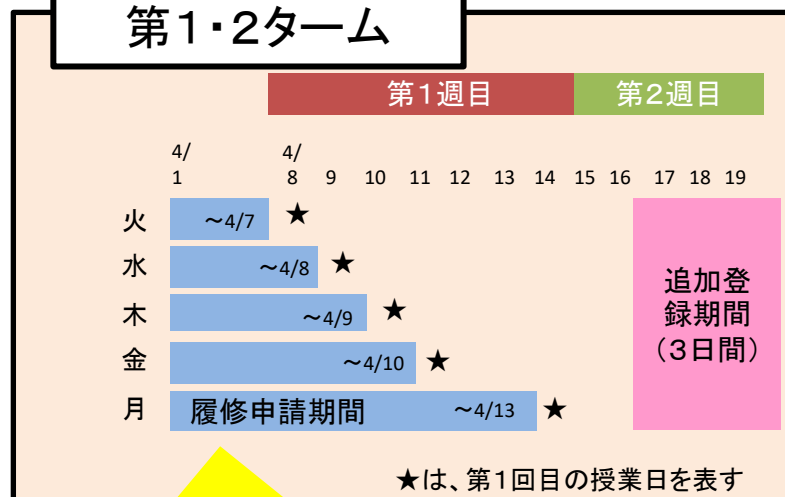
第2ターム分 4/13(日)まで、第4ターム分 10/7(火)まで

- 履修申請期間内でも申請の受付を締め切る場合があります。

授業運営上の問題等、やむを得ない事情により履修申請を締め切る場合があります。

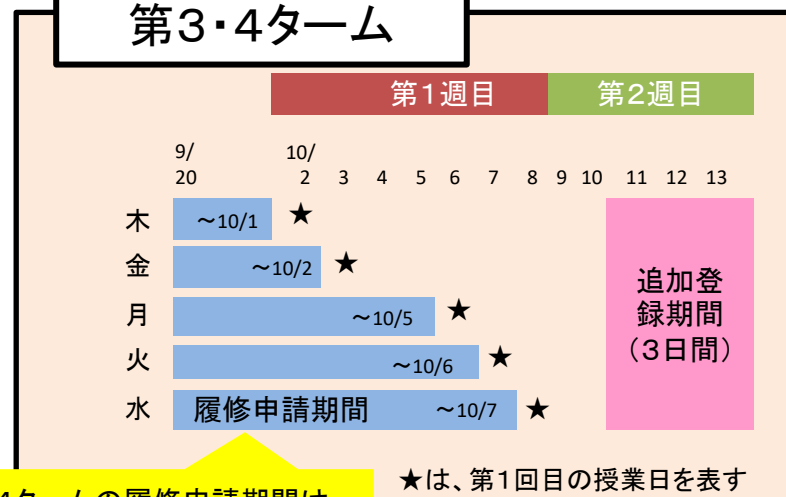
早めに履修申請作業を行ってください。

第1・2ターム



第2タームの履修申請期間は
4/1～4/13

第3・4ターム

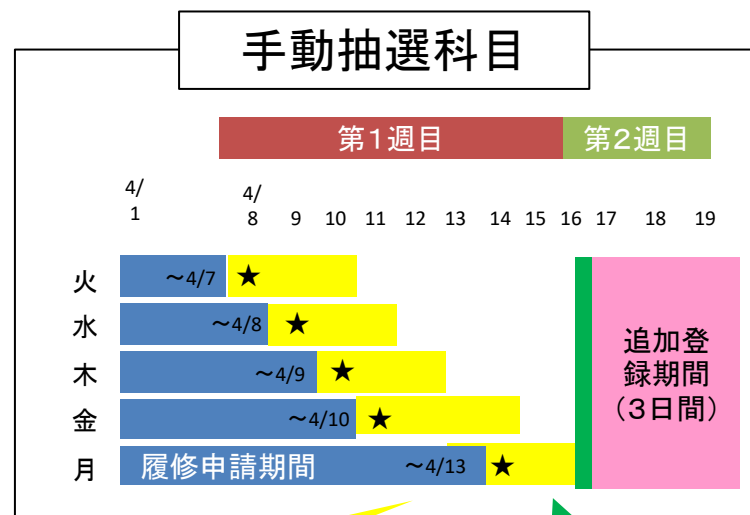
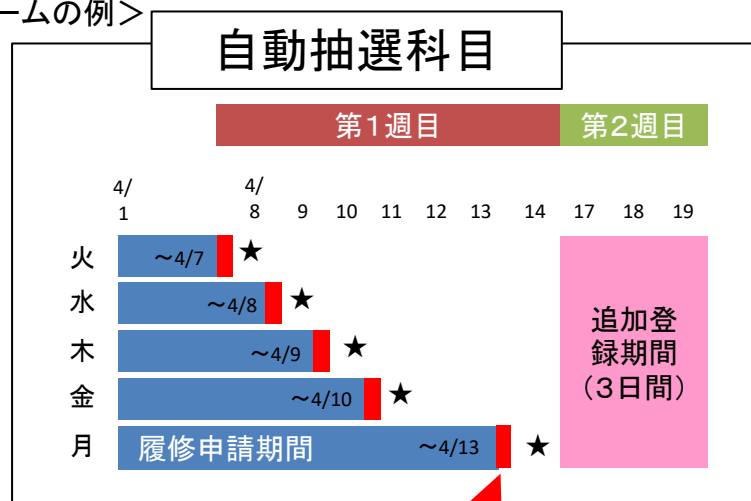


第4タームの履修申請期間は
9/20～10/7

2. 授業科目を履修者の決定方法により「自動抽選科目」と「手動抽選科目」に区分しています。

- 抽選方式により履修者決定のタイミングが異なります。
 - 自動抽選科目は第1回目授業日のam0:00に公開されます。
 - 手動抽選科目は第1回目の授業日を含め3日を目安に公開します。
期間を過ぎて公開されない場合も、追加登録期間第1日目のam0:00にシステムが自動的に公開します。
- 自動抽選科目は履修者の決定をシステムが自動的に行います。

<第1・2タームの例>



学生向け

抽選処理(履修者決定)
申請期間翌日am0:00

許可情報入力
第1回目授業日を含む3日以内

自動公開処理
4/17 am0:00

3. 「自動抽選科目」には、1学期につき3科目まで優先度：高を付けて申請することができます。

- 定員を超えた履修申請がある場合は授業定員で抽選を行います。
抽選の際、①学部優先、②学生が優先度「高」を指定、③学生が優先度の指定をしないの3段階を設け、①、②、③の順で抽選を行います。
 - 当該科目の優先度別の申請者数、定員残、どの学部に学部優先が設定されているか等は履修申請画面で確認できます。
 - 優先度別の申請者数や授業定員、自身の履修計画を踏まえ、どの科目に優先度：高を付けて申請するか決定してください。
 - 履修申請期間中は優先度の変更等が自由にできます。
- 優先度：高で申請した科目が不許可とされた場合であっても、優先度：高の使用残数は戻りません。
- 「手動抽選科目」には、優先度を付けた申請はできません。
 - どちらの抽選方法が選択されているかは、履修申請画面およびシラバスで確認できます。
 - 手動抽選科目の履修者の決定は、授業担当教員が行います。

抽選方式のイメージ

手動抽選科目

自動抽選解除

科目C

教員

科目の登録

科目A (学部優先なし)

科目B (学部優先あり)

学部優先

優先度「高」

優先度「高」

優先度「なし」

優先度「なし」

学部優先

学部優先が付けられた学部の学生の優先度が最も高くなります。
学部優先の設定は大学側で行います。

優先度「高」を指定した場合

学生は、**3科目のみ**優先度「高」(履修許可の可能性が高い科目)を指定して申請できます。優先順位は学部優先よりは下、「なし」よりは上となります。

優先度「高」を付けない場合

優先度「高」を付けずに申請した場合、優先順位は最も低くなります。

履修申請

- 自学部が「学部優先」に指定された科目の申請時、学生側で優先度を指定する必要はありません。システムが自動的に判断します(優先度を付けての申請はできません)。

履修申請

学生向け

学生

「自動抽選科目」 抽選の動き

申請者数が定員をオーバーしている場合、自動的に抽選が行われます。この際、優先度が高い順に確定して行きます。抽選後、定員に空きがある場合は、追加登録時に使用します。

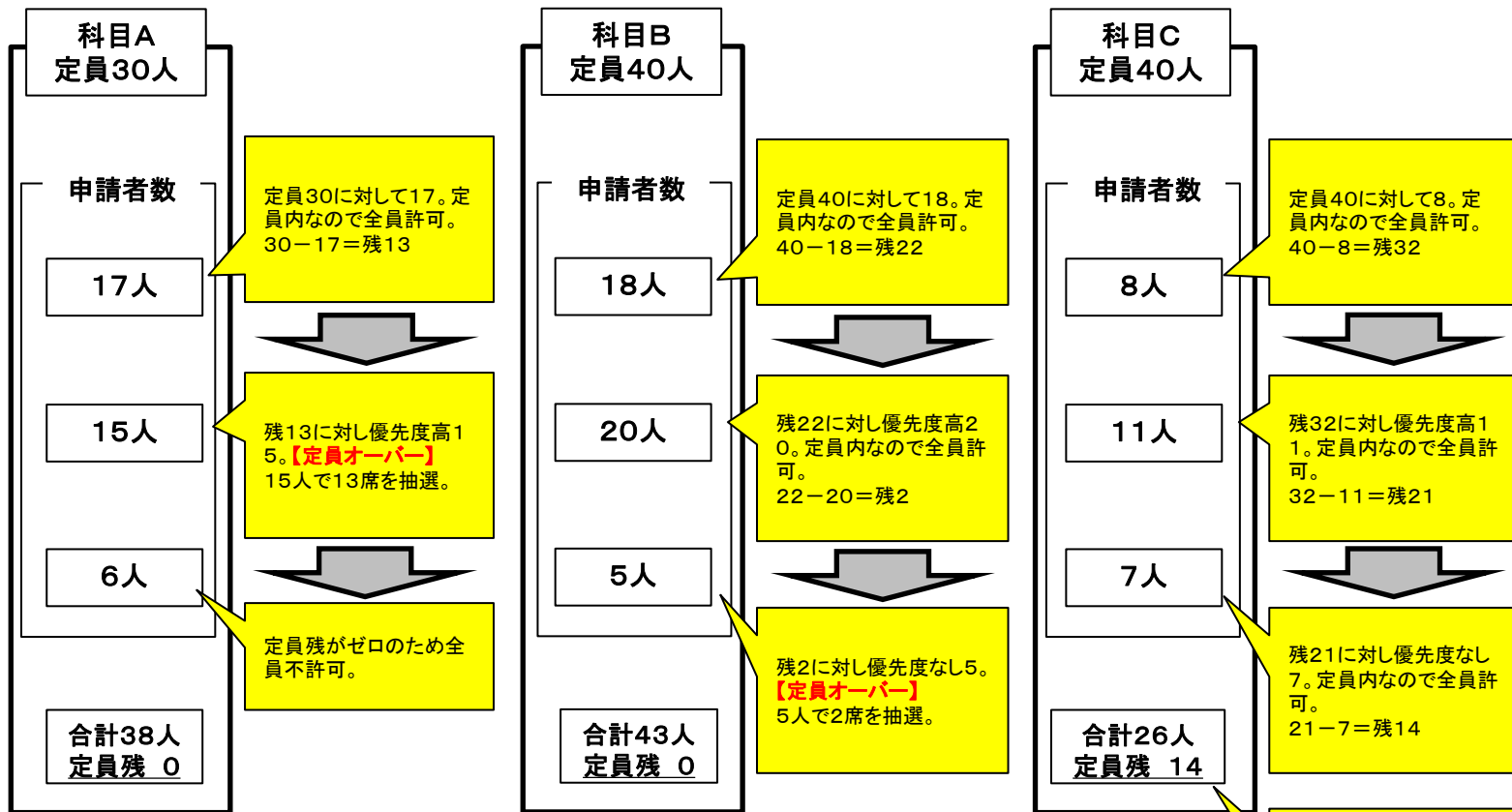
優先度
高

学部優先

優先度「高」

優先度「なし」

低



科目A、B、Cのいずれかひとつ選択で迷っている場合、以下の選択肢が考えられます。

- 1) 科目Aを選択した場合は、優先度「高」での申請をしなければ当選の可能性はなく、さらに抽選漏れとなる可能性がある。
 - 2-①) 科目Bを選択し、優先度「高」で申請した場合は、当選が確実となる。
 - 2-②) 科目Bを選択し、優先度「なし」で申請した場合は、抽選漏れとなる可能性がある。
 - 3) 科目Cを選択した場合は、優先度「高」のカードを使用することなく当選が確実となる。
- 最適と思われる選択を学生自身が判断して申請してください。

残14は追加登録時に使用します。

4. 履修取消は、以下の期間内に必ず行ってください。

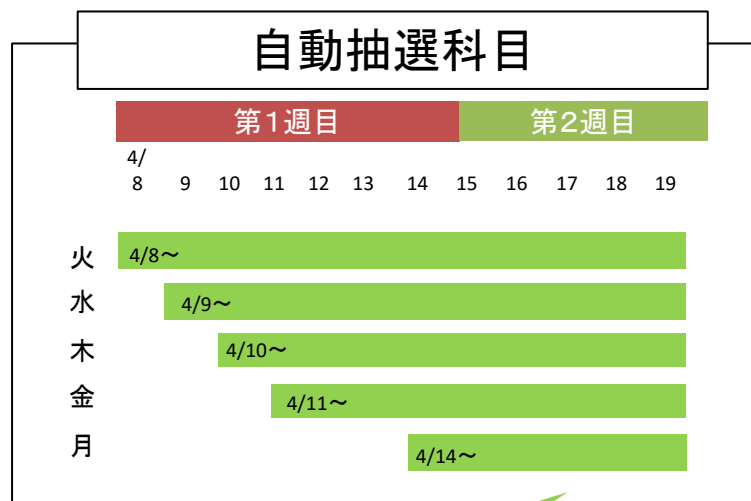
➤ 履修許可申請期間中の取消

- 履修許可申請期間中は、履修申請した科目の取消が可能。

➤ 履修許可公開後、履修科目の確認・削除・変更期間の取消(2025年4月より運用開始)

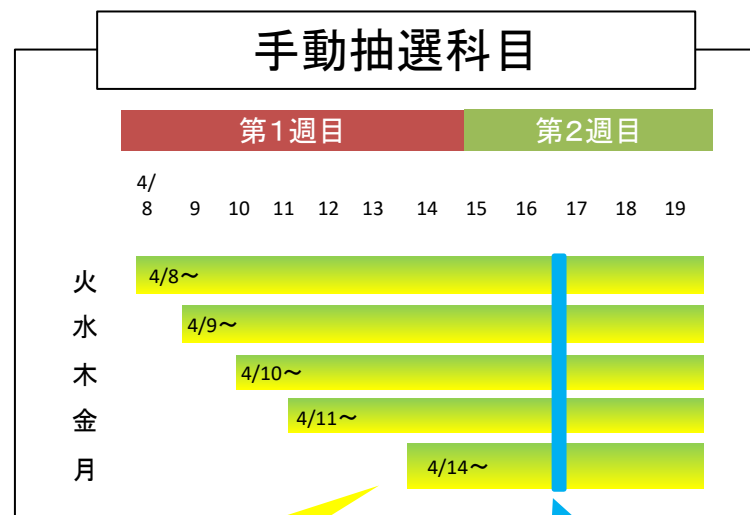
- 履修を許可された科目を取り消す場合は、※1「自動抽選科目」は第1回目授業日から履修科目の確認・削除期間終了日まで。※2「手動抽選科目」は教員が許可情報を公開後、確認・削除期間終了日まで。
- 後半タームの履修科目の変更期間(履修手続き等の日程を確認してください)

<第1・2タームの例>



学生向け

上記期間内に取消が可能※1



教員が履修許可情報を公開した後から4/19まで取消が可能※2

自動公開処理
4/17 am0:00